

## 一般質問

議員 7 人

# 町政を問う

12月定例会の一般質問は6日および7日に行われました。

紙面の都合により要約してお伝えします。

なお、詳しい内容は吉岡町図書館に備えてある会議録で確認できます。

また、平成21年第1回定例会以降の会議録は、吉岡町ホームページでもご覧になれます。

一般質問は議員の日常活動と調査・研究、住民の声や自身の考えをもとに、町長や教育長などの方針を問うものです。吉岡町では、質問および答弁をあわせて、1人60分の持ち時間があります。

### ■富岡 大志議員（8ページ）

1. 障害者差別解消法に関して
2. 保健センターの保健師に関して
3. 不審者情報・青パト・ドライブレコーダーに関して

### ■金谷 康弘議員（12ページ）

1. 文化関連
2. 防災関連
3. 教育関連
4. 男女共同参画関連

### ■竹内 憲明議員（9ページ）

1. 町における認知症対策について
2. 地球温暖化について

### ■五十嵐 善一議員（13ページ）

1. 防災減災対策について
2. 安全安心なまちづくりについて
3. 未来を見据えたまちづくりについて

### ■柴崎 徳一郎議員（10ページ）

1. 地域包括ケアシステム構築への道筋は
2. 庁内LAN活用による行政事務省力化推進は
3. スポーツで子どもらに希望を
4. 地域課題について

### ■小池 春雄議員（14ページ）

1. スラグ碎石の撤去
2. 子育て支援策
3. 公有施設手洗いの洋式化率
4. 災害時の備え

### ■平形 薫議員（11ページ）

1. ふるさと納税について
2. 町ホームページリニューアルについて

## インターネット配信中です

本会議の様子を生中継、録画でも配信。

アクセス方法は

吉岡町議会

検索



富岡大志 議員

## 車椅子での議会傍聴を

## 答 モニターでの傍聴に向け予算計上

**問** 障害者差別解消法が施行。行政機関の障がい者への「合理的配慮」は、法的義務

となった。車椅子での議会傍聴など、まちの施設・設備面での今後の対応方針は。

**答** 財務課長 障がい者の権利や意思を尊重しながら、どのような合理的配慮が実現可能か、検討していきたい。議場傍聴席を車椅子で入場可能にするには、大規模な改修が必要。実現可能な対策で、委員会室でモニターによる傍聴ができるよう、今回の補正予算に費用を計上。

**問** 広報の音声化、「声の広報」発行の検討を。

**答** 総務政策課長 現在、吉岡町ホームページをリニューアル中。障がい者への対応が充実するので、まず完成後の状況を確認し

たい。音声読み上げソフト用「広報よしおか」のページも検討中。また、「声の広報まえばし」は参考事例として、今後検討していきたい。

**問** 保健センターの業務量、まちの人口

増に、保健師配置人数が追いついていない状況が見受けられる。子育て支援をはじめとする各事業の充実を図り、医療費の軽減と、住民の健康推進を図るため、保健センターの保健師のさらなる増員が必要ではないか。

**答** 町長 保健師の免許を有する人が業務にかかわることにより、よりの確な町民へ

の支援ができるものと考えて。それも考慮したい。

た中で採用を検討した

大変心配、安全確保に努めたい

**問** 続く不審者事案「狙われるのは、私たちの子どもです」ということに、町長はどう思うか。

に努めていきたい。

**答** 町長 9月より不審者事案が相次ぎ、大変心配している。パトロール時間をずらすなど対応。関係団体、関係機関と連携協力し、パトロール、防犯灯、防犯カメラの設置など、子どもたちの安全確保



保健師の増員が望まれる（保健センター）



竹内憲明 議員

# 高齢者の「徘徊対策」にGPSの活用を

## 答 来年度事業で検討したい

**問** 高齢者の徘徊対策にGPSの活用は、靴底にGPS発信機を埋め込むタイプなら心

情に配慮できるのでは。

**答** 健康福祉課長 来年度事業に向け、靴底タイプの検討をし

たい。

**問** 高齢者の運転免許証の自主返納者支援事業の内容は。

**答** 町民生活課長 返納時満65歳以上の

人で、当事業の助成を受けていない人で、返

納から1年以内であること。支援内容として、群馬県共通バスカード

の交付5千円分、運転経歴証明書の交付手数料千円の全額支援。

している。これまでに、295件の申請に対し補助金を出している。

**問** 再生可能エネルギーの事業展開は。

**答** 総務政策課長 まちでは、役場庁舎

屋上に太陽光発電システムを設置。一般家庭を対象に、住宅用太陽光発電システム設置整備事業補助金を実施している。

**答** 町長 買いかえる必要が生じた場合には、環境負荷の少ない車を導入していきたい。

**問** 公用車にCO<sub>2</sub>低排出のハイブリット車を導入できないか。

ことが可能。しかし、費用対効果を慎重に検討していく必要がある。

## 今後の認知症対策は

認知症サポーターは1200人以上

**問** 認知症サポーターの活動は。

**答** 健康福祉課長 まちでは、デイサービスセンターの一角を借用して、認知症カフェ「元気になるカフェ」

を開設していて、認知症サポーターにも協力

をしてもらっている。**問** まちの地球温暖化対策は。

**答** 町民生活課長 まちでは住宅用太陽光発電システムの設置に、1キロワット当たり2万5千円、限度額10万円の補助金を交付

している。

省エネルギーの推進の視点により、地中熱利用の可能性調査も実施済み。新たなボーリングを行わずに試験孔のみを利用した場合でも、文化センター学習棟2部屋の冷暖房を地中熱利用に切りかえる



「元気になるカフェ」は、認知症の方やご家族、子どもから大人まで誰でも気軽に集い、自由におしゃべりができる場所です。





柴崎徳一郎 議員

## 地域包括ケアシステムの道筋は

### 答 来年度中にほぼ構築される見通し

**問** 地域包括ケアシステム構築への道筋は。

**答** 町長 事業的には、平成29年度中には構築される見通しだ。

**問** 「認知症カフェ」は、子どもからお年寄りが集える場所にできないか。

**答** 健康福祉課長 新設力フェは、地域活用も考えている。

**問** 事務の電子化におけるパソコン配置状況は。

**答** 町長 役場庁舎内に242台ある。総務政策課長 他に3校で教職員用155台、パソコン教室に198台設置。

**問** スポーツ少年団への加入者状況は。

**答** 町長 12団・316人が在籍し、活動している。

**問** スポーツ少年団活動の活性化対策は。

**答** 町長 現状に問題点はない。

**問** スポーツ少年団指導者と、中学校部

**答** 町長 私も賛成。

**問** スポーツ少年団活動内での体罰的指導は。

**答** 町長 私も賛成。

**問** 庁舎内LAN、電子事務での簡略化・効率化を。

**答** 総務政策課長 現在、紙ベースと電子化文書の両方で管理している。

### スポーツ少年団への加入者状況は

12団・316人が在籍し活動

**問** スポーツ少年団への加入者状況は。

**答** 町長 12団・316人が在籍し、活動している。

**問** スポーツ少年団活動の活性化対策は。

**答** 町長 現状に問題点はない。

**問** スポーツ少年団指導者と、中学校部

**答** 町長 私も賛成。

**問** スポーツ少年団活動内での体罰的指導は。

**答** 町長 私も賛成。



指導者の声に耳を傾けるミニバス団員  
(駒寄屋内体育施設)

ミニ解説

LAN：構内ネットワークシステム

**問** 廃止された第2幹線水路敷の事務整理は。

**答** 産業建設課長 一部譲り受けているが、未処理部分は協議を進める。

**問** 施設の老朽化対策は。

**答** 町長 長寿命化の調査をしたが、補修などは実施されていない。

**問** スポーツ少年団各団活動の方向性をどう指揮しているのか。

**答** 町長 教育委員会事務局長 結団式において、子ども達や指導者に訓示。

**問** 教育長「あった」という報告は受けていない。

**答** 町長 教育委員会事務局長 結団式において、子ども達や指導者に訓示。

**問** スポーツ少年団各団活動の方向性をどう指揮しているのか。

**答** 町長 教育委員会事務局長 結団式において、子ども達や指導者に訓示。

**問** スポーツ少年団各団活動の方向性をどう指揮しているのか。

**答** 町長 教育委員会事務局長 結団式において、子ども達や指導者に訓示。